

# 2018 年度協定校短期プログラム 留学報告書

※記載されている内容は留学時の情報に基づくものです。

学部・学科および学年(留学時)	商学部 2年
性別	女
留学先国・大学名	韓国・梨花女子大学
留学期間	17日間

## 留学準備について

留学前あるいは留学中にどのような準備を行いましたか。

韓国語の授業をとっていなかったため、独学で一ヶ月ほど韓国語を勉強しました。

## 費用について

(留学にかかった経費を教えてください。)

	日本円	現地通貨
航空券(往復)	31000 円	
保険料(本学指定のもの)	6000 円	
住居費		48000 ウォン
食費	40000 円	
通信費	3000 円	
おこづかい	30000 円	
その他(フィールドトリップ代 )		10000 ウォン
その他( )		

## 留学をした理由等について

なぜ留学をしようと思ったのか教えてください。

大学生活の間に、何か新しいことに挑戦したくなったからです。

2週間半、普段とは違う地で生活をし、新たな経験をして自分の視野を広げたいと思ったからです。

## 留学先の国・地域および留学先大学について

留学先の国・地域および留学先大学を特に志望した理由があれば教えてください。

私は、もともと KPOP が好きだったことや、昨年住んでいた日吉国際寮での韓国からの留学生との出会いがきっかけで隣国である韓国に興味を持ち、もっと韓国について知りたいと思い留学を決めました。

また、協定校として、授業料を免除していただけるという点で金銭面的にも留学を決めやすかったため、大変ありがたかったです。

### 大学が所在する街の様子を教えてください。(街の雰囲気や治安、気候などについて)

学生街で、服や、飲食店やコスメショップなど、生活に必要なものはなんでも揃っており、また駅からもとても近かったので過ごしやすかったです。治安も良く、気候もほとんど雨の日はありませんでしたが、猛暑でした。

### 留学先の国・地域の良い点・悪い点、またそこに留学するにあたって事前に準備したほうがよいことがあれば教えてください。

良い点：物価が安い、人がみんな優しくしてくれる、現地の学生はとても向上心が高い、ご飯が美味しい

悪い点：車の運転が荒い

準備した方がよいこと：韓国語の授業を自分にとってもっと効果的なものにするためにはある程度（基本文法）

までは韓国語を学んでいくべきだった

## プログラムを振り返って

### 1日のスケジュールについて教えてください。

平日：午前中韓国語の授業→ランチ→文化講演→フィールドトリップ（博物館、映画館、伝統劇など）

学校がない日：ゆっくり起床→お出かけ

### 授業はいかがでしたか。(授業の行われ方・内容に関する日本との違い、課題・勉強量・時間 等について)

韓国語の授業が、とても良かった。今まで、独学で勉強していた私にとってはとても身になる授業でした。基本的に、韓国語を使って授業するので、最初は何もわからなかったのですが、回数を重ねるごとにわかるようになってきて、聞き取りも上達したように感じます。韓国語だけでは意味がわからない部分は英語での説明でした。文化講演の授業は、日本語と英語のふたクラスあったのですが、正直日本語のクラスはいらないのかなと感じました。話の内容はとても面白く、自分にとって新たな発見や知識が増えるような内容でしたが、日本語の授業であれば、日本で勉強しているのと変わらないと感じたからです。

課題は、数回出ましたが、（おそらくクラスによっても違うとは思いますが）そんなに量はありませんでした。また、テストも選択形式でとても簡単なものでした。

### 課外活動はいかがでしたか。特に印象に残ったものがあれば教えてください。

課外活動もとても楽しかったです。一番印象に残っているのは、韓国の伝統劇です。

セリフはほぼなく、役者さんの表情や動きで感情を読み取る感じだったのですが、踊りが洗練されていて、とても感動しました。内容も昔の話ですがとても入り込みやすかったです。

また、映画館に行く課外活動があったのですが、映画を見ている最中に突然非常ベルが鳴って、パニック状態になってしまうというハプニングもありました。実際は誤作動だったのですが、少し怖かったです。ですが、引率してくれている梨花大の Buddy 達が一生懸命誘導してくれ、サポートしてくれたので安心しました。

### 日常生活はいかがでしたか。(寮生活、クラブ活動、ボランティア、学生交流、日本から持参するとよいもの等について)

毎日充実していて、とても楽しかったです。

寮生活で、一番気になったのが、ドライヤーやヘアアイロンなどの電化製品は海外対応のものか確認してから持

って行くことです。一応変圧器も寮の中にはありますが、110V→220V なので、日本でよく使われている 100V のものには使えないこともあります。私は韓国についてから、ドライヤーを購入しました（1400 円程度でした）韓国なので、何か足りないものがあれば安く、すぐには買えるので、荷物は最小限で良いと思います。

毎日、食べたいところを決めておいて、夜ご飯は毎日外食していました。ですが、それでも 1 人 800 円程度で食べられるのでとても良かったです。また、Buddy が留学生に対して、1 人付いてくれるのですが、その Buddy の子が色々なところに連れて行ってくれました。また、プログラムでもたくさん友達ができ、その友達と夜ご飯を食べに行ったりもしました。

### 留学をして得たもの、良かった点・悪かった点などを教えてください。

留学をして得たものは、向上心です。日本の大学生活だけでは、絶対に知ることのできない海外の学生の日頃の様子についてたくさん知ることができました。このプログラムの色々な国の学生達が参加するものなので、韓国だけでなく、他の国の学生とも交流できました。韓国の大学生は本当に勉強など課外活動もしっかりと頑張っていて、日本の大学生との違いにとっても驚かされました。そして、同時に危機感も抱きました。留学をして行く中で、韓国の学生と勉強面や、日常生活の面など様々な点で意見交換をすることができたことは大きな収穫でした。国によって、同世代の学生の置かれている立場が違うこと、そしてそれは今後、私たちが社会人となって働く世代になった時にどのように響いてくるのか、そんなことまで考えさせられました。本当に視野を広げられる経験でした。また、私たちが、行った時期がちょうど、8月15日、韓国にとっては日本からの植民地支配から解放されたとする独立記念日で、私たちがどのように過ごしたらいいのか、すごく考えさせられる機会がありました。文化講演の中で、そのような過去がありながらも、今の私たちの世代の韓国の学生と日本の学生がどのように関わりあっていけばいいのか、韓国の先生がたからの意見も聞くことができたので、今までのもやもやが取れたようで、とても良かったです。

悪かった点は本当に何もありません！

### 今後プログラムへの参加を希望する学生へのアドバイス

韓国語はある程度勉強してからプログラムに参加する方がより韓国語の自身のスキルアップに繋がると思うのでおすすめです。

他国からの留学生や、梨花大の学生と関われる機会はたくさんあるので、積極的に関わって行くべきだと感じます。

荷物は必要最低限にしましょう。（帰りがとても重くなるので）

ある程度計画を立てて、17 日間を過ごした方がより充実させられると思います！

留学中の様子がわかる写真を数枚貼付してください。(任意)





以上